

# 【LINE Pay】自社決済端末を発表

2018.07.30    Fintech関連サービス

2018年内に日本と台湾で申し込み受付開始  
POS改修不要、お店用スマホ不要、QR印刷物貼り出し不要でスマホ決済に対応可能

LINE Pay株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役CEO：高 永受）は、コミュニケーションアプリ「LINE（ライン）」上で展開するモバイル送金・決済サービス「LINE Pay」（<https://line.me/ja/pay>）において、自社決済端末「LINE Pay ORIGINAL DEVICE」を開発しており、2018年内に日本・台湾の2カ国で申し込みを開始することを発表いたしましたので、お知らせします。

2018年6月に開催した「LINE CONFERENCE 2018」では、2018年中に国内決済可能箇所100万箇所まで拡大する事業目標を達成するため、“決済革命”をキーワードに事業戦略を打ち出しました。その次なる打ち手として、加盟店申請をして店頭に設置することですぐに「LINE Pay」QRコード決済に対応するスタンドアローンの自社決済端末「LINE Pay ORIGINAL DEVICE」を開発しています。2018年内には、申し込みを開始すべく準備を進めております。申し込み時期、手数料などの詳細はまた別途発表いたします。

こちらの端末はグローバル展開を予定しており、まずは「LINE Pay」がアクティブに利用されている日本・台湾の2カ国で展開いたします。なお、サービス提供開始時において、NFC決済は台湾のみで提供予定です。

「LINE Pay」は、「LINE」の掲げる「CLOSING THE DISTANCE」のコーポレートミッションのもと、お金の流通で生じるユーザーの時間や手間の短縮、手数料などの様々な摩擦をゼロにし、人とお金・サービスの距離を近づけてまいります。将来のキャッシュレス・ウォレットレス社会を見据え、モバイルフィンテックの世界をリードする存在になることを目指し、「LINE」ですべてのお金のやりとりが完結するウォレットレス・キャッシュレスの世界を創ってまいります。



- 「LINE Pay ORIGINAL DEVICE」概要（2018年7月末時点）
- ・本体サイズ（mm）：H95×W80×D155
  - ・重量：約900g
  - ・接続方法：Bluetooth V4.2／Wi-fi／WCDMA／NFC
  - ・バッテリー持続時間：12時間持続、7,800mAh充電式バッテリー
  - ・QRコード表示画面：2.4" TFT-LCD(320x240)モノクロ表示
  - ・カラー：2色（グリーン、ホワイト）

## 【LINE Pay株式会社 概要（2018年5月11日時点）】

- 社名：LINE Pay株式会社  
本社所在地：東京都新宿区新宿4-1-6 JR新宿ミライナタワー 23階  
代表者：代表取締役CEO 高 永受  
資本金：3,600百万円  
設立：2014年5月9日  
主な事業内容：  
- 電子マネーその他の電子的価値情報及び前払式支払手段の発行、販売並びに管理、電子決済システムの提供及び資金移動業  
- 「LINE@」の販売・運営  
- サービス開発事業  
- 広告代理事業

LINE Pay株式会社では、本事業の運営開始に伴い、下記の協会への加入および事業者登録を行っております。

- ・前払式支払手段（第三者型）発行者（登録番号：関東財務局長00669号／登録日：2014年10月1日）
- ・資金移動業者（登録番号：関東財務局長00036号／登録日：2014年10月1日）
- ・一般社団法人日本資金決済業協会（<http://www.s-kessai.jp/>／入会日：2014年8月6日）

